



こどサポ の 療育



認知
行動
生活



運動
感覚
健康



人間関係
社会性
言語
コミュニケーション

人間力の土台づくりプログラム

認知機能の強化が人間力の基礎を作ります。認知機能には、記憶/知覚/注意/言語理解/判断・推理といった要素が含まれ、この分野の強化をすることで、学習や生活するために必要なスキルが向上します。私たちは、認知機能そのものが人間力の土台になっていると考えています。

体を動かすプログラム

発達障害や知的障害で、身体の不器用さがあるために、運動が苦手で、物をすぐに壊す子ども達があります。運動サーキットを中心に認知機能の強化【筋力調整】【動作の予測】【記憶・集中力強化】をして、症状の緩和をはかるトレーニングを行います。

コミュニケーションプログラム

学校生活でトラブルが多い子ども達に①段階式感情トレーニング②対人マナートレーニング③危険予知トレーニング④問題解決トレーニングを行い、相手の気持ちを考えながら、相手に自分の気持ちを伝え、イライラを解消する方法を学び、対人スキルの向上をはかります。

5領域についての考え方

運動療育をベースとして、筋力調整、動作予測、記憶及び集中力の強化を行い、認知機能の強化をはかる。また、運動療育や特別活動、並びに自由遊びを指導する際に、適切な場面で指導員が介入し、対人マナーや危険予知、他者への共感、言語理解について、療育を行う。

基本日程 : 【 手洗い ➡ 宿題 ➡ おやつ ➡ 自由遊び ➡ 運動療育 ➡ 短時間集中学習 ➡ 自由遊び ➡ 帰宅の用意 】